

# Lib.

京都産業大学図書館報  
Vol. 45, no. 1 (Apr. 6, 2018)

- 
- ・特集 ようこそ図書館へ ..... 2-5
  - ・第6回図書館利用者アンケート結果速報! ..... 6-8
  - ・情報の探し方 (No.31)  
「京都産業大学 学術リポジトリ」 ..... 9
  - ・京都産業大学Lib.トーク2017 Autumn実施報告  
「脳をくすぐる! 読『辞』書のススメ」  
「辞書の引き方講座」 ..... 10-11
  - ・ビブリアたいむず (第8回)  
「聖地巡礼~『京都伏見のあやかし甘味帖:  
おねだり狐との町屋暮らし』~」 ..... 12
  - ・図書館と私 (第6回) 村中 智香 ..... 13
  - ・今をキャッチ。(キーワード10)  
「京都と大津をむすぶ「びわ湖疏水船」 鈴木 康久 ..... 14
  - ・自著を語る (No.95) 『ハブスブルク帝国』 岩崎 周一 ..... 15
  - ・図書館からのお知らせ ..... 16
- 



# 特集

# ようこそ図書館へ

図書館は、本を借りたり返したりするだけの施設ではありません。勉強したり、リラクセスするための資料や設備がそろっています。よく図書館を利用している先輩に紹介してもらいましょう。

## 2階

### 人文科学のフロア



池田直人 (いけだなおと) さん  
法学部法律学科2年次生  
滋賀県出身です。本も好きなんですが、陸上が好きで同好会にも入っています。よろしく！



浅田慎子 (あさだのりこ) さん  
外国語学部国際関係学科3年次生  
大阪府出身です。本好きが高じて、図書館サポートチームピプリアのリーダーをしています。どうぞよろしく。

### 多読資料コーナー

英語で書かれた本がレベル分けされているので自分の英語力に合ったものを選ぶことが出来ます。『オズの魔法使い』『小公女』など読んだことがあるものもあります。



私は2年間で『Magic Tree House』シリーズを読破しました！

### 文庫コーナー

新旧様々なジャンルの本が棚一杯に所蔵されています。静かな図書館で思う存分読書が楽しめるので、本好きにはたまらない場所です。文庫本は小さく、手頃なので、つい借りてしまいますね。



### 2017年度、京都産大生に最もよく貸出された本

- 1位: 『何者』朝井リョウ著. 新潮社, 2015. (新潮文庫) (913.6|ASA 20151796/2階-文庫)
- 2位: 『君の隣をたべたい』住野よる著. 双葉社, 2017. (双葉文庫) (913.6|SUM 20170297/2階-文庫)
- 3位: 『ぼくは明日、昨日のきみとデートする』七月隆文著. 宝島社, 2014. (宝島社文庫) (913.6|NAN 20160587/2階-文庫)

### 新聞コーナー

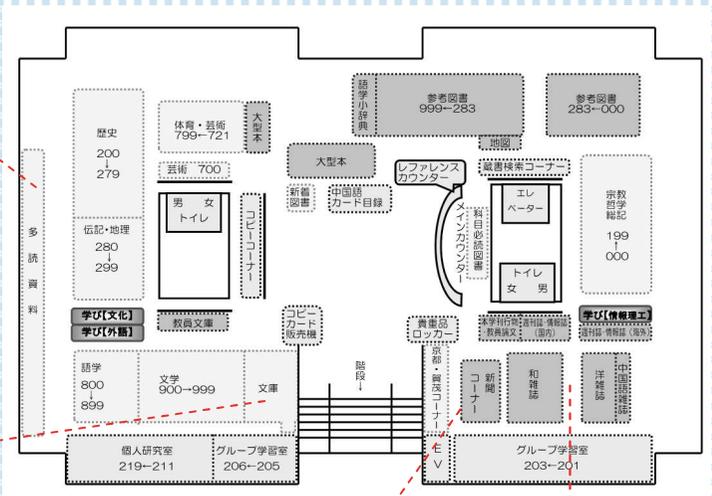


全国紙をはじめ、地方紙、海外の新聞など多くの種類の新聞があります。日々新聞に目を通すことはとても大切です。授業で使うときなどは複数の新聞を比較しながら読むといういろいろな意見や見方を参考にできます。図書館ならではのですね。

### 雑誌コーナー



学術雑誌はもちろんのこと、スポーツや映画、コンピュータ、写真など多くの雑誌がそろっています。好きなフィギュアスケートの特集号を買いそびれた時などは、図書館にあって本当によかったと思いました！





特集

# ようこそ図書館へ

図書館には、約113万冊の蔵書があります。また、図書館では、年間約2,100タイトルの雑誌を受入れ、皆さんの利用に備えています。2階雑誌コーナーから、一部を紹介します。これから、スポーツイベントも目白押し。雑誌コーナーで、応援する選手やチームの活躍をチェックしよう。

## Sports



## Art&Music



## Theater&Movie



## Others





# 初めてのひとり暮らし、おたすけ本

疑問や不安を解消します。3階の分類番号「590(家政学・生活科学)」のあたりをご覧ください。

『これが正解!ひとり暮らし  
スタートブック:ひとり暮  
らしがもっと楽しくなる!』  
主婦の友社編  
主婦の友社, [2013]  
(590||SYU 01306857/3階)



『ラクしてキレイが続く!  
お掃除のツボ』  
成美堂出版編集部編  
東京:成美堂出版, [2013]  
(597.9||SEI 01306894/3階)



『ラクラク楽しい家事  
の基本大事典  
最新保存版』  
成美堂出版編集部編  
成美堂出版, [2015]  
(590||SEI 01306875/3階)



『ひとり暮らしのおいし  
い食卓:時間をかけずに  
ラクラク作る』  
柘島直美 [著]  
グラフィック社, 2003  
(596||KIZ 01021081/3階)



『とにかくかんたん  
ゆる〜とはじめる  
10分自炊』  
島本美由紀 [著]  
東京書店, 2017  
(596||SIM 01321387/3階)



『覚えておきたい!  
料理の基本123 :  
素材選び、下ごし  
らえ、今さら聞け  
ない料理の疑問を  
すべて解決』  
扶桑社, 2011  
(596||OBO 01321389/3階)



『英語で案内する京都・奈良』  
向井京子, ナヴィインターナシ  
ョナル著  
日本文芸社, [2010]  
(291.62||MUK 01186746/2階  
K:京都関係)  
京都・奈良の観光名所を、地域  
ごとに分けて日本語と英語の対訳でわかりやすく  
紹介しています。



## 京都のことを知る本

2階 京都・賀茂コーナーをご覧ください。



『京都「トカイナカ」暮らし』  
グレゴリ青山著  
集英社インターナショナル  
集英社 (発売), 2015  
(291.62||GUR  
01289214/地下1階)



都会+イナカで「トカイナカ」。  
京都市・壬生の出身で現在は亀岡市在住の著者による、とっておきの京都紹介。イラスト満載で楽しく読めます。

『京都の壁』  
養老孟司著  
PHP研究所, 2017  
(291.62||YOU  
01328823/2階  
K:京都関係)



『バカの壁』で有名な解剖学者である著者は、京都国際マンガミュージアムの名誉館長でもあります。養老センセイが、さまざまな京都の壁に対峙します。

『京都文具大全』  
佐藤紅編著  
光村推古書院,  
2016  
(589.73||SAT  
01306949/2階  
K:京都関係)



新学期を彩るお気に入りの文具が見つかるかも。

## 第6回

# 京都産業大学図書館利用者アンケートについて（速報）

図書館の利用環境改善を図るため、利用者の皆さんにアンケートを行いましたので、その概要を報告します。なお、結果の詳細は、図書館Webサイトに掲載する予定です。

調査期間：Web - 平成29年11月1日～12月22日 / 用紙 - 平成29年11月27日～11月30日  
調査方法：POSTによるWebアンケート及び図書館入館者へのアンケート用紙配布  
回答件数：1,297件（Web 1,153件、アンケート用紙144件）

## 要望・提案など

### 図書館設備について

開館時間を早めてほしい（8:00～など）

開館時間を延ばしてほしい（～22:00など）

開館時間については数多くの意見をいただき長年検討していますが、授業時間以外は利用者が極めて少なく、光熱費等経費負担との費用対効果が見合わないこと、また本学の立地条件及び交通事情の面から現在の開館時間としています。

空調が暑い（または寒い）

図書館は全館で温度を設定することから細かな調整はできませんが、2階メインカウンターに申し出ただけであれば可能な限り対応します。ただし、体感温度には個人差がありますので、着衣などで各自調整してください。

館内で飲み物を飲めるようにしてほしい

図書館の閲覧席や資料、床カーペットの汚損防止のため、休憩室以外では飲食禁止としています。なお、Lib.コモンズ（図書館ホール）では、ペットボトルなどふた付きの飲み物のみ持込可能です。

閲覧スペース（キャレルを含む）を増やしてほしい

3階にあるソファ席を増やしてほしい

図書館の座席については、書架や机等設備配置の関係上、これ以上の増加が困難です。ご了承ください。

トイレを改善してほしい

今年度に2階北側のトイレを改修したほか、残りのトイレについても今年度から順次改修する予定としています。

グループ学習室の防音を向上してほしい

図書館内でも検討を進めていますが、仕切り板の構造などから実現には多額の費用が掛かるため、将来的な検討課題としています。ご了承ください。なお、ディスカッションする時には、ぜひLib. コモンズもご利用ください。

学生から図書館に意見が提案できるようにしてほしい

図書館2階ロビー付近に「意見箱」を設置しています。意見箱に入れられた投書は図書館内で検討をした上で、スタッフより2階掲示板にて回答いたします。

### 図書館の蔵書について

学部の専門書や雑誌を増やしてほしい

資格に関する本を増やしてほしい

本が古いので新しい本に変えてほしい

図書館の資料は常に見直しを行っています。図書館全体の配架スペースに限りがあるため大幅に資料数を増やすことは困難です。なお、購入を希望する本がありましたら、2階ロビーに設置の「購入希望図書申込書」に記入の上、2階メインカウンターのスタッフにお渡しください。大学図書館に必要な本と判断した場合は購入します。



最新の小説や文庫を増やしてほしい



漫画やライトノベルを増やしてほしい

本学図書館は公共図書館と異なり「大学図書館」という性格上、主として本学に設置されている学部・学科等の教育研究に必要な資料を中心に購入し、配架しています。小説については、評価が定まった名著が文庫本として発刊された時点で購入しています。このような理由から、漫画やライトノベル等娯楽性が強い本は購入していません。



雑誌を貸出可能にしてほしい

雑誌（「定期刊物」といいます）は、発行されたタイミングで読みたい方が手に取ることができる状態を保つ必要があることから、貸出を行う予定はありません。



本が並んでいるルールが分かりにくい

図書館の資料は、全国的に統一された資料分類方法である、「日本十進分類法（NDC）」と呼ばれる分類に従って並べています。3階には主に社会科学分野・自然科学分野の本を、2階には人文科学の本と雑誌等を配架しています。詳しくは各階入口付近のフロア案内図でご確認ください。なお、「参考図書」や「文庫」、多読資料などについては、それぞれ独立のコーナーを設置しています。分からない時は遠慮なく2階レファレンスカウンターまでお問い合わせください。



あるべき場所に本がない

館内貸出などで一時的に本がない場合や、配架場所を変更している場合があります。ご利用の際に所在不明の本がありましたら、2階メインカウンターにご連絡ください。図書館のスタッフで資料を捜索のうえ、発見し次第ご連絡します。なお、このような所在不明を防ぐため、貸出手続きを行わずに館内でのみ利用した本は、図書館2階・3階に設置しています「返却ボックス」にご返却ください。



## 貸出・返却について



貸出可能な期間を延ばしてほしい

図書館の資料は多くの利用者が貸出を受けることを想定して貸出期間を設定しています。なお、予約（他の人が借りている本を次に読みたいと申し込みをすること）がかかっていない場合は、2週間ずつ貸出期限を延長することができます。貸出期限の延長は2階メインカウンターでおこなうことができるほか、図書館Webサイト内「マイライブラリー」からもできますので、ぜひご利用ください（Webサイトからの延長は3回までとなっていますのでご注意ください）。



時間外も本を返却できるようにしてほしい

図書館入口左側に「時間外返却ポスト」を設置していますので、ぜひご利用ください。



図書館以外でも資料を返却できるようにしてほしい

資料返却時に利用者に伝達事項が発生する場合がありますので、カウンターでの返却受付としています（時間外返却ポストを除く）。



「長期貸出中」となっている本の借り方が分からない

「長期貸出中」と表示されている資料は、先生が研究用として購入し貸出された本です。どうしてもその本を利用する必要がある場合は、2階メインカウンターまでご相談ください。



返却期限前にメール等で連絡がほしい

検討しましたが、返却期限前のメール送信数が増加してしまうことから、大学内ネットワーク等への悪影響が懸念されることが分かりました。従って、現時点ではご要望にお応えできません。ご了承ください。



## 利用者のマナーについて

-  館内での私語が大きい人がいる
-  館内でおにぎりを食べている人がいる
-  ベンチで寝転んでいる人がいる
-  研究個室などのドアを思い切り閉める人がいる

スタッフも適宜巡回していますが、必ずしも万全ではありません。このような光景を見かけられましたら2階メインカウンターまでご連絡ください。スタッフから注意します。

なお、図書館は学生のみなさんの大切な学費で成り立っている施設です。図書館を利用する際は、みなさんが気持ちよく利用できるよう、一人一人が周りの方への配慮を心掛けるようご協力ください。



## その他

-  セミナーなどのイベントについて、参加しやすいように時間帯を増やしてほしい

イベントは、時間割の状況も考慮し、夕方からのイベントを増やすなど、より参加しやすい曜日・時間で開催を検討しています。



-  図書館サポートチーム「ビブリア」がどのような活動をしているか知りたい

図書館サポートチーム「ビブリア」は、本学図書館の活動を学生の視点からサポートする団体です。メンバーは約20名からなり、各種イベントへの参加、図書館所蔵資料の紹介（POP展示）、選書ツアーなど様々な活動を行っています。

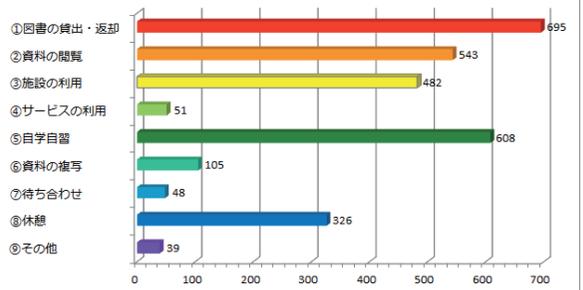
毎週水曜日（試験期間及び授業休業期間を除く）の昼休みの時間にLib. コモンズで活動をしています。興味がある方は図書館事務室までお問い合わせください。



## 統計情報

### 図書館の利用目的について

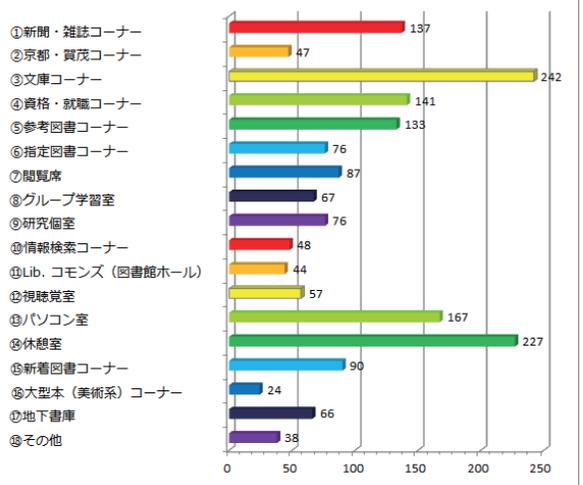
#### 3-2. 図書館を利用する目的は何ですか？



図書や図書館設備等の利用や自学自習、休憩などで利用される方が多いようです。

### 図書館への要望について

#### 3-13. さらに充実してほしいコーナーや施設があれば選んでください。



文庫コーナーをはじめとする資料の充実を求める声と、休憩室、パソコン室の充実を求める声が目立っています。

図書館では、今回ご協力いただきました皆様からのご意見を参考として、更なる利用環境改善を図っていきます。よりよい図書館の利用環境を構築するため、今後ともご協力をお願い致します。

図書館利用改善プロジェクト

## 情報の探し方 No.31 「京都産業大学 学術リポジトリ」

現在導入しているデータベースなど、学修・研究をする上で欠かすことのできない検索ツールの利用方法などを紹介するコーナーです。

「京都産業大学 学術リポジトリ」は、本学において作成された学術研究成果物等を電子的形態で恒久的に蓄積・保存し、学内外に無償で発信・提供するシステムです。これにより、研究・教育活動の発展に寄与するとともに、社会貢献を果たすことを目的に設置されました。

2017年12月までは、オープンソースソフトウェア“Dspace”を用いて本学が独自で管理してきましたが、国立情報学研究所（NII）が提供するクラウド型の機関リポジトリ環境提供サービス“JAIRO Cloud”へ移行しました。また、学術リポジトリとは別に、NIIの学術雑誌公開支援事業を通じて本学の学術研究成果物等を公開していましたが、こちらで公開されていたアイテムもJAIRO Cloudへ移行しました。このことで、本学の学術リポジトリのアイテム数は飛躍的に増加し、新しく生まれ変わりました。

現在、学術リポジトリには『京都産業大学論集、人文科学系列・社会科学系列・自然科学系列』をはじめ、『京都産業大学総合学術研究所所報』『京都産業大学先端科学技術研究所所報』『京都産業大学タンパク質動態研究所年報』など35タイトルの紀要論集（一部のタイトルもしくは巻号は本文の公開が無く、書誌情報を公開するのみ）の他、本学におけるフォーラム開催を通じて出版された出版物、博士学位論文（平成25年度から）や学外刊行出版物に掲載された学術論文等が公開されています。

使用法は簡単で、上記①で任意のキーワードで検索するか、上記②のインデックスリストで雑誌等のタイトル、巻号、論文・記事タイトルを辿るだけで利用できます。本文が公開されているものはPDF Readerソフトで閲覧することができます。



インデックスリスト 01 本学刊行物	
01-001	京都産業大学論集 人文科学系列 [526件]
01-002	京都産業大学論集 社会科学系列 [236件]
01-003	京都産業大学論集 自然科学系列 [331件]
01-004	京都産業大学日本文化研究所紀要 [252件]
01-005	京都産業大学数値研究紀要 [40件]
01-006	高等教育フォーラム [100件]
01-007	京都産業大学総合学術研究所所報 [173件]
01-008	京都産業大学世界問題研究紀要 [250件]
01-009	京都産業大学先端科学技術研究所所報 [125件]
01-010	社会安全・警察学 [47件]
01-011	京都産業大学タンパク質動態研究紀要 [13件]
01-050	産大誌学 [1357件]
01-051	産大誌学インタビュー・レビュー [254件]
01-052	京都産業大学経済学レビュー [19件]
01-100	フォーラム関連論文 [2件]

学術リポジトリのその他の機能としては、ランキング機能があります。ランキングには書誌情報の閲覧回数を集計した「最も閲覧されたアイテム」、アイテムの端末等へのダウンロード回数を集計した「最もダウンロードされたアイテム」、検索指定キーワードを集計した「最も検索されたキーワード」があります。

それぞれのランキングにある、左記③のアイコンをクリックすることで、ランキングは10位までを確認することができます。

このようなランキング機能の他に、各アイテムには利用統計が備わっています。文献を探す際に、これら補助機能も利用してみてください。

# Lib. トーク 2017 Autumn 実施報告

対話型イベント、Lib.トークの2017年度第3弾として、2017年12月1日（金）にオフィス北野（※講演会当時）に所属する学者芸人サンキュータツオ氏をお迎えして、「脳をくすぐる！読『辞』書のスズメ」を開催しました。この翌週にあたる12月8日（金）には、第4弾として、本学文化学部宮川康子教授による、「辞書の引き方講座」を続けて開催しました。

この両講座では、情報の宝庫であり、知れば知るほど奥が深い「辞書」を共通テーマとして、第3弾では辞書を読む魅力や楽しみ方を、第4弾では辞書の使い方や歴史を切り口に、講演・解説していただきました。

## 脳をくすぐる！読『辞』書のスズメ 学者芸人 サンキュータツオ氏

### ▶ 国語辞書には理念や哲学あり！

まず最初に、国語辞典の編集者になった場合、ファミコン、東京、元カレ・元カノ、スナック、へっつい、居敷当等、10個の言葉から5個の言葉を辞書に収録するとして、どの言葉を選ぶかという例題が出されました。この言葉の選択は、それぞれの辞書にある理念や哲学に基づいて選ばれ、このことが辞書のオリジナリティに繋がります。100年前の雑誌や新聞を読めるようにするために、使われなくなった状態の言葉を選択する辞書もあれば、今使われている言葉に特化した辞書もあります。百科事典であれば一定条件を満たす固有名詞も扱われます。



辞書を比較し面白味を伝えるサンキュータツオ氏

### ▶ 辞書選びに正解は無い！辞書はお友達です。

また、辞書は収録する言葉以外にも、説明内容においても理念・哲学の違いが現れます。物の種類やバリエーションをまとめた辞書や、表現に特化した辞書に、漢字の読み方とアクセントを示した辞書等があります。辞書を選ぶ際は、まずは外見（辞書をしまう箱）を見て、次に、序文・凡例を読むことがポイントです。外見は出版社編集者の個性・購買ターゲットが示される部分で、序文・凡例には辞書の自己紹介が示されているからです。辞書選びに正解は無く、使用する人のニーズに合致する辞書を選び、序文・凡例を読んで選ぶことが適切な辞書選びです。まさしく、このことは、友達に相談したいことがある場合、どの友達に相談にのってもらいたいのかを選ぶ行為と同じです。つまり、辞書はお友達とも呼べるのではないのでしょうか？

## 辞書の引き方講座 文化学部 宮川 康子 教授



辞書の引き方や歴史を楽しく伝える宮川康子教授

### ▶ 部首引きから漢字の成り立ちを知ろう！

「虫」と「昆」という文字を例題に、参加者に実際に漢和辞典を用いて、部首引きをしてもらい、漢字の意味、成り立ちを調べてもらいました。「虫」には昆虫類の総称以外に、動物の総称という意味もあります。ここから、「羽虫」は鳥を、「毛虫」は人間を表します。また、「昆」の意味には足を連ねた虫の姿があり、ここから並ぶ・連なる等の意味が派生します。

「昆布」に「昆」という漢字が使われるのは海の底で連なる様子から用いられました。この様に、漢字は基幹文字から連想・想像により意味や言葉が派生してゆきます。このため、基幹文

字の意味・成り立ちを知ることが大切です。この基幹文字にあたるのが部首になります。つまり、部首を知ると、想像力を働かせれば、派生して生まれた漢字の意味を類推できるようになります。そこで、漢和辞典で部首引きをすると、部首を知ることでもできるため、漢字への類推力も養われるようになります。

### ▶ 言葉を用いて文章を作成するには用例が必要です！

言葉を知っただけでは、作文ができるようになるわけではありません。用例を知らなければ、その言葉を用いて作文はできません。伊藤東涯の『名物六帖』は中国語の単語帳であり、ここには自ら言葉を集め、用例を集めた結果がまとめられています。昔の人はこの様にして言葉を自ら使えるように工夫しました。皆さんも辞書では言葉の意味だけではなく、用例も確認するようにしましょう！

▶ **辞書（辞典・事典・字典）がたくさん！図書館2階・3階 参考図書コーナー**

皆さんは図書館の参考図書とは何かご存知でしょうか？学習資料やドリルといった参考書ではありません。

参考図書とは、辞典・事典・字典や、白書・統計、図鑑等の、必要な時に必要な箇所・項目を利用すればよい資料であり、このような資料のため、貸出してしまうと、他の利用者の方が必要な時に利用できなくなってしまうため、貸出を行わない資料の事です。本学図書館は、2階と3階に参考図書コーナーを設けており、次に掲げるジャンルの参考図書を用意しています。今回のLib.トークで紹介された辞書も参考図書コーナーにあります。

- ▶ 2階の参考図書コーナー：総記（コンピュータ科学、ジャーナリズム等含む）、哲学（心理学等含む）、歴史（伝記等含む）、芸術・美術（映画・スポーツ等含む）、言語・語学、文学
- ▶ 3階の参考図書コーナー：社会科学（法学・政治学・経済学・経営学・統計学・社会学・民俗学等）、自然科学（数学・物理学・天文学・生物学・化学等）、技術・工学（インターネット通信等含む）、産業（マーケティング等含む）

レポート・論文作成や研究活動等での調べものに、ぜひ図書館参考図書コーナーを活用してください。

▶ **Lib.トーク内で扱われた辞書等の資料を紹介！** ※ここでは2018年3月時点の最新版を案内します

「脳をくすぐる！読『辞』書のススメ」から

『岩波国語辞典』第7版新版 (813.1  NIS 2階参考図書)	西尾実, 岩淵悦太郎, 水谷静夫編, 岩波書店, 2011	100年前の雑誌や新聞を読めるようにするための辞典(昔の言葉が中心)
『三省堂国語辞典』第7版 (813.1  KEN 2階参考図書)	見坊豪紀 [ほか] 編, 三省堂, 2014	今の雑誌や新聞を読めるようにするための辞典(今の言葉が中心)
『明鏡国語辞典』第2版 (813.1  KIT 2階参考図書)	北原保雄編, 大修館書店, 2010	皆が間違いやすい言葉の索引が別冊として用意されている
『基礎日本語辞典』 (810.3  MOR 2階参考図書)	森田良行者, 角川書店, 1989	日常的言葉を抽出してまとめたもの。日本語のバイブル的な辞典
『新明解国語辞典』第7版, 特装版 (813.1  YAM 2階参考図書)	山田忠雄 [ほか] 編, 三省堂, 2012	類語, 漢字の読み方, アクセントを知りたい時に使う辞典
『学校では教えてくれない!国語辞典の遊び方』 (813.1  SAN 2階文庫)	サンキュータツオ著 KADOKAWA, 2016	 サンキュータツオ氏の著書。「キャラクターで解説! 個性派辞書図鑑」等, 魅力満載!

「辞書の引き方講座」から

『角川新字源』改訂新版, 特装版 (813.2  OGA 2階参考図書)	小川環樹 [ほか] 編, KADOKAWA, 2017	文法の説明・用例が豊富, 品詞がわかるように丁寧に説明。成り立ちの解説には思い切った解釈もある
『字統』新訂 (821.2  SIR 2階参考図書)	白川静著, 平凡社, 2004	漢字の成り立ちを調べるのに使う字典
『大漢和辞典』修訂版, 全13巻 (813.2  MOR  1-13 2階参考図書)	諸橋轍次著, 鎌田正, 米山寅太郎修訂, 大修館書店, 1984-1986	戦時中, 空襲を受ける最中にも関わらず, 心血そそいでまとめられた大辞典
『名物六帖』(古典叢書) (813  M 地下1階ほか)	伊藤東涯, 朋友書店, 1979	徹底した用例主義。読書を通じて知った言葉を, その資料の中のどこで使われたのか分かる様に, 引用方式でまとめている

◀ Coming Soon ▶ 2018年度も図書館ではLib.トークの新しい企画を予定しています。詳細は, POST, 図書館Webサイト等で発表いたします。お楽しみに。

# ビブリアたいむず (第8回)

図書館サポートチーム「ビブリア」からの情報発信ページです！

## 聖地巡礼『京都伏見のあやかし甘味帖：おねだり狐との町屋暮らし』

今回は、「伏見稲荷大社に行きたい！」というメンバーの希望から、柏てん著『京都伏見のあやかし甘味帖 おねだり狐との町屋暮らし』の聖地巡礼をしてきました。この作品は、東京でバリバリ働いていた主人公れんげが会社をリストラされ、さらに彼氏にフラれて挫折し、憧れの地京都へ旅に出ます。そこで民泊の家主である大学生の虎太郎やひよんなことかられんげにくっついてきた、神の使いである子ぎつねのクロと出会い、次々に起こる不思議なことに巻き込まれていきます。傷つき、やさぐれていたれんげと虎太郎、クロとの関係性にほっこりするお話です。



### ▶ 伏見稲荷大社・産場（うぶゆ）稲荷神社

伏見稲荷大社は、れんげが観光しようとしてふらっと訪れた場所です。何重にも重なった赤い鳥居が隙間なく連なっているのが圧巻でした。外国人観光客に人気のようで、日本人のほうがアウェイに感じる状況でした。

産場稲荷神社は伏見稲荷のすぐ近くにありますが、れんげが、伏見稲荷から小道に逸れて訪れ、神の使いである甘えん坊の子ぎつねと出会います。

この神社はこぢんまりとしていて、知る人ぞ知る場所と感じました。無造作に大量の鳥居がかかっている様子が印象的でした。

伏見稲荷大社の鳥居の入り口。千本鳥居と呼ばれますが、実際それ以上存在します。



ゲベッケンの入り口。店名のGEBACKENとはドイツ語で「焼いたもの」という意味です。

### ▶ GEBACKEN (ゲベッケン)

京阪深草駅から西へ少し歩くと赤茶色が目立つ龍谷大学のキャンパスが目に入り、そこから更に南へ歩くと住宅街にパン屋のゲベッケンが見えてきます。れんげの民泊先の近くにあり、作中に何度か出てきます。ここでは自家製カスタードのクリームパン、京都の水が隠し味のふんわり食パン「伏水」などをはじめ、約70種のパンが揃っています。今回はクリームパンを買って食べてみました。クリームが甘すぎず、パンもやわらかくとても美味しく頂けました。深草付近に行った時はここゲベッケンに足を延ばしてみてはいかがでしょうか。



### ▶ 鍵善良房（かぎぜんよしふさ）

甘いものが大好きな虎太郎は葛きりを食べるために、祇園にある鍵善良房という老舗の甘味処へ行きました。そこで虎太郎は雰囲気のある和菓子売り場のガラスケースに魅了され、楽しみにしていた葛きりをたっぷり食べ、満足していました。

実際に行ってみると、色鮮やかな外観から物静かで落ち着いた感じのある内装の雰囲気は漂い、初めて行った人でもリラックスして楽しめる感じがしました。

鍵善良房の葛きり。もちもちしているけれど、のどごしは良く美味しかったです。



『京都伏見のあやかし甘味帖：おねだり狐との町屋暮らし』

柏てん著、宝島社、2017  
(913.6) | KAS 2階 文庫

今回の執筆者は、浅田 慎子（外国語・3）、中川 奏（総合生命・3）、岡 凌平（コン理・2）、森田 早紀（法学・2）でした。

## ビブリア新メンバー募集中！

ビブリアは図書館で活動している学生団体です。具体的には、おすすめ本のPOP作製や図書館に関して企画を立案する団体です。本好きにはたまらない！他の活動やサークルとの掛け持ちも大丈夫なので、興味のある人はぜひ一度見学に来てください。

お待ちしております。

活動日：毎週水曜日

時間：12：15～（昼休み中心）

場所：図書館3階業務ブース

連絡先：lib-sensho@star.kyoto-su.ac.jp

（氏名、連絡先を明記し、メールでご連絡ください）

# 図書館と私

6

利用者の図書館にまつわる  
エッセイをご紹介します！

経済学部 3年次生 / 落語長屋 主将 村中 智香 (むらなか ともか)

私たちが今使っている言葉は、前からあった単語の組み合わせで成り立っていると私は考えています。

私が所属している漫才や落語をする落語長屋は言葉を面白く表現する、そんな言葉が好きな人たちが集まった部活であり、どう面白く表現するかを軸として活動しています。普段、素材である言葉を色々なところから見つけるのですが、私の場合は幼いころから本を読むのが好きなこともあり読書からよく言葉を得ています。

私はここ京都産業大学の図書館をよく利用します。静かで落ち着いた環境で勉強するのに適した場所であるのも1つの理由ですが、色々なジャンルの本に興味を持てるよう配置がなされており気軽に色々なジャンルに挑戦をすることで、言葉の幅を広げることが出来るからです。レポートや課題に必要なため、最初は全く興味がなく、嫌々

読み始めた本も、読み進めるにつれて新たな発見や自分の考えが覆されるような内容の本であったりと、本に対する挑戦は楽しいものばかりです。

春は、周りの環境が変わったり、新しい人と出会ったりと1年の中で1番新しい季節です。本に対する考えは人それぞれだと思いますが、本が嫌いな人はまずは本に触れてみる、そうでない人は読んだことのないジャンルや作家さんの本を読んでもみるなど、これを機に是非、本に対する考えを変えたり、本から何か新しいものを見つけてみましょう！

まず初めに本棚に向かってみてください、本は動きません、決して逃げません。そして選んだ本を借りて、春は天気がいい日が多いでしょう、外で本を読むのもよし、館内で読むのもいいと思います。自分なりの本との付き合い方を見つけてみてはいかがでしょうか？

旬な  
話題を解説!

# 今をキャッチ。



## キーワード10 京都と大津をむすぶ「びわ湖疏水船」 (解説: 鈴木 康久)

昨年の11月、新聞各社が「琵琶湖疏水」の記事を掲載した。見出しには、「琵琶湖疏水の船下り、67年ぶりに来春復活」(日経新聞)、「琵琶湖疏水観光船、来春本格運航へ 専用2隻を初披露」(京都新聞)などが並ぶ。就航は桜の季節である3月29日からスタート。京都と大津を水で結ぶ「琵琶湖疏水」は、明治23年に京都の再興に向け「製造機械」、「運輸」、「田畑の灌漑(かんがい)」など7つの目的を持って整備された。疏水での観光船の復活は、門川京都市長と越大津市長との笑顔の交流に併せて、3つの意義を思う。

その一つが、明治期の近代化産業遺産の活用である。ピーク時の明治28年には約30万人が乗船していた観光船。ビジット・ジャパン事業で2,869万人(2017年)へと増加した訪日外国人が訪れる人気のスポットになってもらいたい。外からの視点が明治の京都に輝きをもたらす。

二つ目が、この復活が市民の声を受けて始まったことにある。市民団体によるガイドマップの作成や、観光船の建造のために京都滋賀県人会からの500万円を寄付など市民と行政との協働の成果がみられる。

最後に、河川価値の再考。水害などの暗いニュースが多い河川。疏水での観光船の復活が、暮らしと共にある河川のあり方を考える契機になればと願う。

※訪日外国人数は、日本政府観光局の推計値

(すずき みちひさ 現代社会学部教員)

## もっと知りたいあなたに。 ※鈴木先生ご推薦!



### 『琵琶湖疏水: 明治の大プロジェクト』

織田直文著, かがわ出版, 1995 (517.6||ODA 3階ほか)

多くのご指導をいただいた織田直文先生(故人)の御著書である。国家プロジェクトであった「琵琶湖疏水」の単なる説明ではなく、事業が京都の地域政策、地域経営に大きな役割を果たしたこと、江戸期の土木技術から西洋の近代的土木技術へと移行する様が明快に述べられている。明治期の京都を語る上でも欠かすことができない名著である。

### 『京都インクライン物語: 京都百年の計。難工事琵琶湖疏水事業に挑んだ男たちの闘い』

田村喜子著, 山海堂, 2002 (913.6||TAM 2階 京都コーナー)

本著は、2003年に京都を中心に開催された「第3回世界水フォーラム」に併せて虫プロダクションが制作した映画「明日をつくった男 田辺朔郎と琵琶湖疏水」の原作である。田辺朔郎は、大学卒業後の21歳で若き技師として「琵琶湖疏水」の工事主任として指揮を取り、国家プロジェクトを完成へと導く。その様子を知ることができる一冊である。社会への一步を踏み出す学生に読んでもらいたい。



### 『琵琶湖疏水の100年』画集, 叙述編, 資料編.

京都新聞社編, 京都市水道局, 1990 (216.2||KYO||1-3 2階 京都コーナー)

本著は、「画集」、「叙述編」、「資料編」の3巻からなる。多くの資料を用いて、信頼できる行政機関(京都市水道局)から発刊されており、「琵琶湖疏水」についての調査研究を行う際に基本となる必読書である。

# 自著を語る (No. 95)



## 岩崎 周一 著 『ハプスブルク帝国』 講談社, 2017



(234.6||IWA 2階 教員文庫ほか)

ハプスブルク帝国－華やかでロマンティックなイメージを呼び起こすこの国の名を聞いて、興味をもつ人は少なくないでしょう。

しかし実際のところ、この国は日本において知名度こそ高いですが、実態はあまり知られていません。ハプスブルク帝国が実在していた当時、日本とこの国の関係は薄いものでした。世紀末ブームが高揚し、画家のクリムトや音楽家のマーラーが知られるようになった1980年代から、日本人はハプスブルク帝国に注目するようになったのです。この状況に拍車をかけたのが、宝塚や東宝が手がけたミュージカル「エリザベト」の大ヒットでした。

ところが、日本の西洋史研究者たちは、この状況にほとんど反応しませんでした。国情の違いが大きく、「近代化」の手本としても重要ではないと見なされていたため、ハプスブルク史を専攻する学者自体が、そもそもごく少数だったのです。そしてその少数者の関心は、ハプスブルク史自体より、民族問題や社会問題などに向けられていました。また当時の歴史学界では、国家や偉人や大事件を扱う政治史があまり好まれず、民衆の生活や日常的な物事に目を向ける「社会史」が一世を風靡していたという事情もありました。こうした背景のもと、華麗な王朝文化のイメージが先行するハプスブルク帝国の研究をすることは、まともな歴史家のやることではないという風潮が生まれさせたのでした。

このため、ハプスブルク史について知りたいという一般の人々の欲求は、史学専攻ではないドイツ文化(文学)研究者、あるいは中欧に駐在した経験をもつ記者出身の文筆家によって満たされることになりました。

しかし率直に言って、彼らの仕事は、歴史学の作法に沿わないものでした。あらゆる学問と同じく、歴史学においても、専門的な知識・技能を駆使して徹底した調査と検証を行い、それに基づいて慎重に緻密に考察を重ねることが必要とされます。この意味で歴史家の仕事は、作家のそれより、捜査官や医師のそれに近いかもしれません。憶測を排して実直に取り組むことを求めるこの精神を、ある歴史家は「飛躍は墮落」と表現しました。

しかし、ハプスブルク史を手掛けた先述の人々は、このような姿勢と経験を欠いていました。その結果、読者が感情移入できるようドラマティックに脚色された歴史が、「読者の関心に応える」ものとして正当化され、生産され続けることとなったのです。

もちろん、これ自体は悪いことではありません。何をどのように描いて受容しようが、それは各人の自由です。しかし私は、感情を揺さぶることを第一として創作や潤色を盛り込む「エンターテインメントとしての歴史」と、知的好奇心に発して検証と考究を厳密に積み重ねる「学問としての歴史」の違いは、やはり意識されるべきだと思います。

一般の人々に向けて、歴史学の立場からハプスブルク帝国を書く。当たり前のようにこれまで実現していなかったこのことが、私が『ハプスブルク帝国』を執筆した目的でした。希望的観測かもしれませんが、「学問として面白い」ハプスブルク史に接したいという人も、ある程度はいると思います。私の本が、そうした需要に応えるものであれば嬉しいです。

(いわさき しゅういち 外国語学部教員)

# Information

## ◆指定図書の新設と科目必読図書の新設について

平成30年4月より指定図書を廃止し科目必読図書を新設しました。  
科目必読図書とは、科目担当の先生が、教科書の内容を補完するため通読、または章・ページ等を指定して受講生に必読を課す図書です。

シラバスの教材欄に科目必読図書の記述がある場合は、図書館2階メインカウンターで利用を申出てください。

科目必読図書は館外貸出はできません。館内での閲覧・複写にてご利用ください。

なお、従来、指定図書として運用してきました語学の多読図書は、多読資料として3冊まで1週間貸出可能です。

## ◆図書館展示企画「響きあう日・仏〜京都とパリの世界遺産〜」

2018年は、京都・パリ姉妹都市提携から60年の節目の年にあたります。今回の展示では、特に文化遺産を中心に、京都市・パリ市を紹介していきます。

京都市とパリ市は、それぞれが『古都京都の文化財』『パリのセーヌ河岸』という名称で世界遺産に登録されています。

どちらの市も1000年以上もの長い間歴史の中心にあり続け、今なお残る建造物は、その国の歴史と発展を語る上でとても重要で、後世に伝えるべきものとして認められた結果、多くの建造物が世界遺産として認定されました。

京都にも数多く残る世界遺産をできれば自分で訪れ、実際に目にし、その建造物の持つ空気を肌感じてほしいと思います。

期間：6月28日（木）まで

場所：2階メインカウンター前および1階視聴覚カウンター  
横展示ケース

## ◆Lib.活用セミナーを実施します

全10回、申込不要、参加希望者は図書館1階パソコン室にお集まりください。データベースの使い方や図書館資料を紹介します。

[各回の内容・日程]

第1回	KSU-Catとむすびわざサーチを極める	5月21日（月）17:00~18:00
第2回	図書館を使いたおす	5月22日（火）17:00~18:00
第3回	データベースの概要を知る	5月23日（水）13:15~14:15
第4回	新聞データベース	5月24日（木）17:00~18:00
第5回	企業情報	5月25日（金）17:00~18:00
第6回	判例・法令	6月4日（月）17:00~18:00
第7回	経済・統計データ	6月5日（火）17:00~18:00
第8回	特許・意匠・商標情報	6月6日（水）13:15~14:15
第9回	生命科学情報 (PubMed, 医中誌, 医薬名)	6月7日（木）17:00~18:00
第10回	文化・歴史・語学	6月8日（金）17:00~18:00

## ◆図書館主催イベントのお知らせ

図書館では、図書館や本に関連する各種イベントを実施しています。読書に興味はあるけれども、関わるきっかけがない……。そんなあなたの背中を一押しします。

- ・Lib.トーク：ゲストを招いての講演会や参加型のイベントを企画しています。2017年度は、「新聞の読み方講座」「学生選書ツアー2017 実施報告会」、辞書をテーマとした2つのトーク「脳をくすぐる！読『辞書』のススメ」「辞書の引き方講座」を行いました。
- ・図書館書評大賞：学生の皆さんが図書館所蔵の図書から1冊選び、書評を書いて応募するコンテストです。入賞者には表彰状と副賞（図書カード）が授与され、本誌『Lib.：京都産業大学図書館報』増刊号に入選作品と講評が掲載されます。

※各イベントなどの詳細は、図書館Webサイト、POST、各種掲示などで確認してください。

## 寄贈一覧（教員文庫）

寄贈順（2017年9月11日～2018年2月7日）敬称略

岩崎 周一（外国語学部）  
『ハプスブルク帝国』講談社、2017（講談社現代新書；2442）

若井 勲夫（名誉教授）  
『和気清麻呂にみる誠忠のこころ：古代より平成に至る景仰史』ミネルヴァ書房、2017

四宮 章夫（法務研究科）  
『タンポポ：幸せな時代を生きて』民事法研究会、2017（弁護士日記）

植村 和秀（法学部）  
『折口信夫：日本の保守主義者』中央公論新社、2017（中公新書；2458）

鈴木 康久（現代社会学部）  
『もっと知りたい!水の都京都』人文書院、2003（共編）  
『京都宇治川探訪：絵図でよみとく文化と景観』人文書院、2007（共編）  
『大阪淀川探訪：絵図でよみとく文化と景観』人文書院、2012（共編）  
『京都の地域力再生と協働の実践』法律文化社、2013（執筆）

大平 睦美（文化学部）  
『学校図書館への研究アプローチ』勉誠出版、2017（わかる！図書館情報学シリーズ；第4巻）（執筆）

増田 将伸（共通教育推進機構）  
『文献・インタビュー調査から学ぶ会話データ分析の広がり軌跡：研究から実践まで』ナカニシヤ出版、2017（執筆）

深沢 克己（文化学部）  
『「啓蒙の世紀」のフリーメイソン』ピエール＝イヴ・ボルペール著、山川出版社、2009（Yamakawa lectures；5）（編訳）  
『マルセイユの都市空間：幻想と実存のあいだで』刀水書房、2017（世界史の鏡；都市6）

鍵本 優（現代社会学部）  
『「近代的自我」の社会学：大杉栄・辻潤・正宗白鳥と大正期』インパクト出版会、2017

中西 佳世子（文化学部）  
『ホーゾーンのプロヴィデンス：芸術思想と長編創作の技法』開文社出版、2017

## 編集後記

北村：『Lib.』最新号はいかがでしたか？これから図書館の最新情報を発信していきますので、ぜひチェックしてください！

鈴木：春は出会いの季節。友達との待ち合わせに図書館を利用してください。

鳥居：読書に勉強に趣味にと多彩な資料の揃った図書館、ぜひのぞいてみてください。

中上：すきま時間には、図書館へGo！ On/Offどちらのスイッチにもフィットします。

真部：新しい春の季節です。気持ちよい時期になって、4月は新しい気持ちですね。

山本：新生活スタート！新しいことを始める際はぜひ図書館資料を利用してください！